



DAIHATSU

01999-B2499

R9

6.2インチディスプレイオーディオ

取扱説明書

よくお読みになって使用してください。
取扱説明書はお車の中に保管しましょう。



**このたびは、
6.2インチディスプレイオーディオ
をお買い上げいただき、ありがとうございます。**

6.2インチディスプレイオーディオをお使いいただく前に、
本書をよくお読みになり、正しくお使いください。

本書について

- お車をゆずられる際は、次のオーナーのために必ず本書をお車に付けておいてください。
 - 車の仕様変更により、本書の内容と6.2インチディスプレイオーディオが一部異なる場合がございますがご了承ください。
 - ご不明な点は、ご購入先のダイハツサービス工場（営業スタッフ）におたずねください。

1	本機の操作	● 各機能を使用する前に知っておきたいこと
2	オーディオ & ビジュアル	● ラジオを聞く ● 音楽や映像を楽しむ
3	周辺監視	● 車両周囲の状況を確認する
4	ご参考	● 本機の仕様情報など

さくいん	アルファベットで検索
	五十音で検索

知っておいていただきたいこと	4
本書の見方	5
検索のしかた	6

1 本機の操作

1-1. 基本操作	
画面と操作ボタン	8
ホーム画面	10
画面を操作する	12
1-2. 機器の接続	
ケーブルを使って接続する	14
1-3. 各種設定	
システム設定	15
画面の表示設定	17
オーディオの設定	18

2 オーディオ & ビジュアル

2-1. ラジオを聞く

AM / FM ラジオを 操作する	20
----------------------	----

2-2. メディアの再生／視聴

CD を操作する	22
DVD を操作する	27
USB メモリーを操作する	30
iPod を操作する	33
AUX を操作する	35

2-3. ステアリングスイッチの操作

ステアリングスイッチで 操作する	36
---------------------	----

3 周辺監視

3-1. バックカメラ

バックカメラ	38
カメラの設定	45
知っておいて いただきたいこと	47

3-2. パノラマモニター

パノラマモニター	49
カメラの設定	61
知っておいて いただきたいこと	62

4 ご参考

4-1. 参考情報

使用できるメディア／	
データについて	66
商標、著作権について	75

さくいん

アルファベット順さくいん	78
五十音順さくいん	79

知っておいていただきたいこと

本書の内容について

- 本書は、ディスプレイオーディオの取り扱いを説明しています。車両本体の取扱説明書と併せてお読みください。
- ダイハツサービス工場で取り付けられた装備（販売店装着オプション）の取り扱いについては、その商品に付属の取扱説明書をお読みください。
- ご不明な点は、担当営業スタッフにおたずねください。
- 本書の内容は、仕様変更やソフトウェアの更新などによりお車と一致しない場合があります。あらかじめご了承ください。
- 本書の画面と実際の画面は、装備や契約の有無などによって異なります。
- 操作状況によっては、画面の切り替えに時間がかかったり、黒画やちづつきが生じることがあります。
- 1章の「本機の操作」には、各機能共通の操作内容、およびはじめに設定しておくことと便利なことがまとめられています。本機を初めてお使いになる際は、この章からお読みになることをおすすめします。

データの補償に関する免責事項について

本機は各種データを内蔵メモリーに保存します。本機の故障・修理、誤作動、または不具合などにより、メモリーに保存されたデータなどが変化・消失することがあります。

お客様がメモリーに保存されたデータについて、正常に保存できなかった場合や損失した場合のデータの補償、および直接・間接の損害に対して、当社は一切の責任を負いません。あらかじめご了承ください。

バッテリーの取り外しについて

本機はエンジンスイッチを“OFF”にするごとに、各種データを本機に保存しています。各種データの保存が終わる前にバッテリーターミナルを取り外すと、データが正常に保存できないことがあります。詳しくは、ダイハツサービス工場にお問い合わせください。

本書の見方



警告

お守りいただかないと、お客様ご自身と周囲の人々が死亡、または重大な傷害につながるおそれがあることを説明しています。

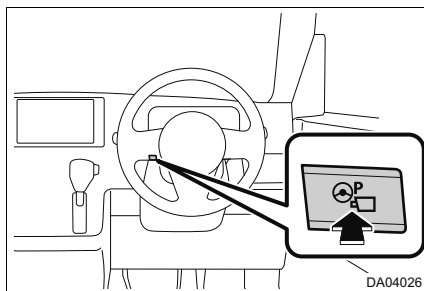


注意

お守りいただかないと、お車や装備品の故障や破損につながるおそれがあることを説明しています。

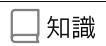
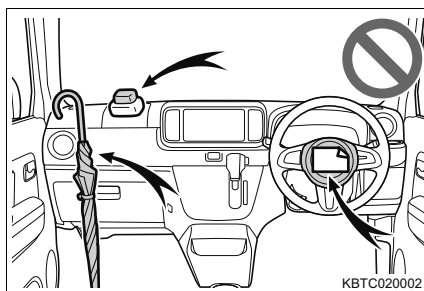
1 **2** **3** ... 操作・作業の手順を示しています。番号の順に従ってください。

➡: 押す・回すなど、していただきたい操作を示しています。



➡: 説明の対象となるもの・場所を示しています。

⊘: “してはいけません”
“このようにしないでください”
“このようなことを起こさないでください”という意味です。



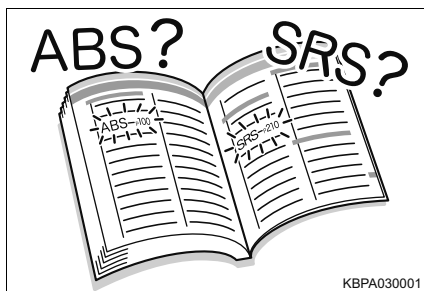
知識

機能や操作方法の説明以外で知っていただきたい、知っておくと便利なことを説明しています。

検索のしかた

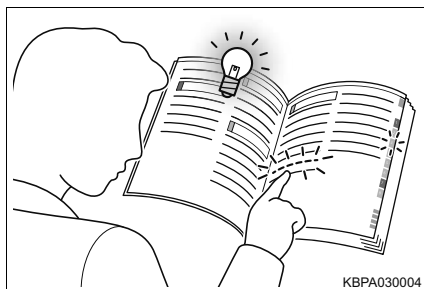
▶ 名称から探す

- 五十音順さくいん 79
- アルファベット順さくいん 78



▶ タイトルから探す

- 目次 2



本機の手作

1

1-1. 基本操作

画面と操作ボタン 8

ホーム画面 10

画面を操作する 12

1-2. 機器の接続

ケーブルを使って接続する ... 14

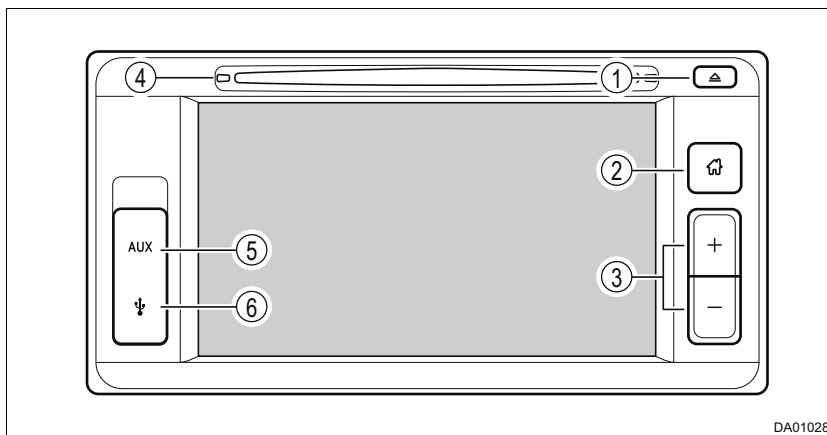
1-3. 各種設定

システム設定 15

画面の表示設定 17

オーディオの設定 18

画面と操作ボタン



- | | |
|---|----------------------|
| ① ディスクを取り出す | ④ 音楽ディスク、映像ディスクを挿入する |
| ② ホームボタン
ホーム画面を表示する
(→ P. 10) | ⑤ 外部機器を接続する |
| ③ 音量調整ボタン
音量を調整する
約 1 秒以上押し続けると、連続して調整できます。 | ⑥ USB 機器を接続する |

知識

- - 20℃以下の低温時には、画面の操作ができなくなります。
- 液晶画面は、斜め方向から見ると画面が白っぽく見えたり、黒っぽく見えることがあります。
- 太陽の光などの外光が画面に当たると画面が見えにくくなります。
- 偏光レンズを使用したサングラスなどを装着すると、画面が暗く見えたり、見えにくくなったりします。

⚠ 警告

- 安全のため、運転者は走行中に極力操作をしないでください。走行中の操作はハンドル操作を誤るなど思わぬ事故につながるおそれがあり危険です。お車を停車させてから操作をしてください。なお、走行中に画面を見るときは、必要最小限の時間にしてください。
- 走行するときは、必ず実際の交通規制に従うとともに、道路状況に即した運転を心がけてください。

⚠ 注意

- 画面の汚れは、プラスチックレンズ用メガネふきなどのやわらかく乾いた布で軽くふき取ってください。手で強く押したり、かたい布などでこすると表面に傷がつくことがあります。また、液晶画面はコーティング処理してあります。ベンジンやアルカリ性溶液などが付着すると画面が損傷するおそれがあります。
- バッテリーあがりを防ぐため、エンジン停止中に長時間使用しないでください。

こんなメッセージが表示されたときは

メッセージ	原因	処置
温度異常のため、ディスク機能停止中です。	本機の内部温度が標準値を超えたため。	温度が下がるのを待ってから、再試行してください。
暗証番号が間違っています。暗証番号を忘れた場合は、販売店にご相談ください。	セキュリティ設定画面で設定した暗証番号と異なっているため。	ダイハツサービス工場にご相談ください。

ホーム画面

ホーム画面では、オーディオソースや交通情報などの選択ができます。

ホーム画面の操作

ホームボタンを押す



- ① オーディオを OFF する
再度選択すると、再開されます。
オーディオソースを選択しても、オーディオの OFF 状態が解除されます。
- ② オーディオや設定画面などを表示する
- ③ 音声は消せずに、画面だけを消す
画面を表示させるときは、画面をタッチするか、画面外のホームボタンを押す。
- ④ オーディオ操作画面（→ P. 20）を表示する

ソースを選択する

ホーム画面からソースを選択できます。

ホーム画面（→ P. 10）→ソースを選択

●ラジオ

ラジオを受信します。

●交通情報

交通情報を受信します。

●Disc

CD / DVD を再生します。

●AUX

外部機器を再生します。

●USB / iPod

USBメモリーに記録した音楽ファイルなどを再生します。
iPod を再生します。

●設定

各種項目を設定します。



知識

- 接続した機器に名称が登録されている場合は、その名称でスイッチが表示されます。機器によっては、表示されないことがあります。

画面を操作する

通常のタッチ操作に加え、タッチする指の動きに合わせて、リスト画面などを動かすことができます。

- 画面保護のため、タッチスイッチは指で軽くタッチしてください。
- スイッチの反応がないときは、一度画面から手を離してから再度タッチしてください。
- 画面に  が表示されているときに  を選択すると、一つ前の画面に戻ります。
ホーム画面に戻ることがあります。

知識

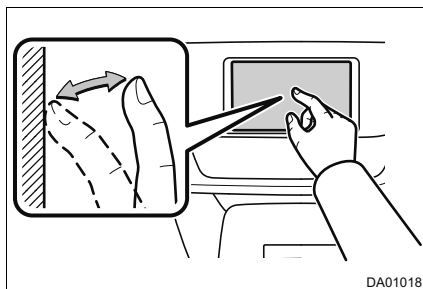
- 走行中はリスト送りなどの一部機能が制限されます。
- 清掃の際、タッチスイッチをふくことで、タッチスイッチが反応することがあります。
- タッチスイッチに手を近付けた状態で、エンジンスイッチを“ACC”または“ON”にすると、タッチスイッチが反応しないことがあります。その場合、タッチスイッチから手を離し、10 秒程度待ってから再度タッチしてください。
- 次のときは、タッチスイッチが反応しなかったり、誤作動することがあります。
 - ・手袋を着用しているとき
 - ・爪で操作したとき
 - ・他の指や手のひらが、他のタッチスイッチに近付いたとき
 - ・汚れや水分が付着しているとき
 - ・タッチスイッチの表面にフィルムなどを貼ったとき
 - ・タッチスイッチの表面を塗装したとき
 - ・近くにテレビ塔・発電所・ガソリンスタンド・放送局・大型ディスプレイ・空港があるなど、強い電波やノイズの発生する場所にいるとき
 - ・無線機や携帯電話などの無線通信機器を携帯しているとき
- タッチスイッチが、次のような金属製のものに接していたり、覆われたりしているときは、タッチスイッチが反応しなかったり、誤作動することがあります。
 - ・アルミ箔などの金属の貼られたカード
 - ・アルミ箔を使用したタバコの箱
 - ・金属製の財布やかばん
 - ・小銭
 - ・カイロ
 - ・CD や DVD などのメディア

画面の操作方法

画面に直接指でタッチして操作します。

■ タッチ操作（画面のスイッチ選択）

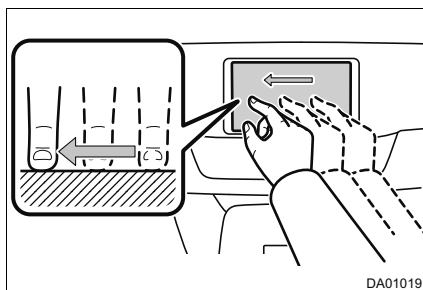
画面を指で軽くタッチする



■ ドラッグ操作（リスト画面のスクロール）

画面にタッチしたまま指をずらす

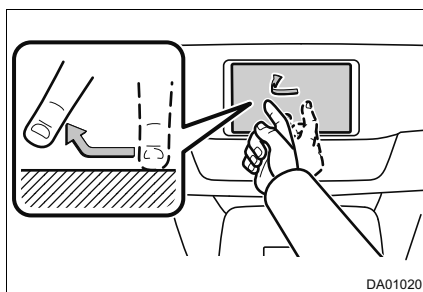
●一部の画面で操作できます。



■ フリック操作（リスト画面のスクロール（ページごと））

画面にタッチした状態で軽く指を払う

●一部の画面で操作できます。



知識

●画面操作は、標高の高い場所ではスムーズに操作できないことがあります。

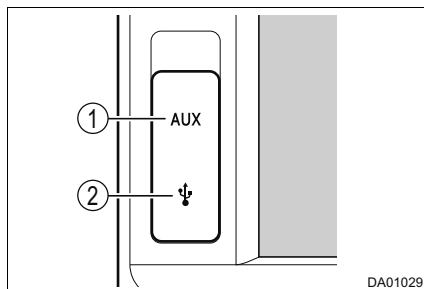
ケーブルを使って接続する

ポータブル機などを接続して、車両のスピーカーで聞くことができます。

AUX / USB ソケットについて

カバーを開け、機器を接続する

- ① 外部機器の音声を入力したい場合に使用
- ② 本機にUSB メモリーや iPod などの USB 機器を接続する場合に使用



知識

- USB 端子が接続できます。
- USB ハブは、使用できません。
- 使用するケーブルによっては、正常に作動しないことがあります。
- ミニプラグケーブル（3.5Φ）、USB 端子が接続できます。
- AUX 端子は音声入力のみに対応しています。

注意

- 接続する機器の形状によっては、周辺部品と干渉し、本体または接続機器が破損する可能性がありますのでご注意ください。
- 差込口に接続機器以外のものを入れないでください。故障の原因となります。

システム設定

時計の設定や操作音などを ON / OFF できます。

システム設定画面の操作

ホーム画面（→ P. 10）→ [設定]

システム設定以外の画面が表示された場合は、[システム設定 



●操作音

各種操作を行った場合の操作音を ON / OFF できます。

●カメラ設定 ※（→ P. 45）

バックガイドラインやコーナーセンサー表示を ON / OFF できます。

●時計設定

時刻表示の ON / OFF や時刻、日付を設定できます。

●バージョン情報

本機のバージョン情報を確認できます。

●設定初期化

本機の設定を工場出荷状態に戻します。

●セキュリティ設定（→ P. 16）

暗証番号を設定することにより、セキュリティの設定ができます。

●DVD 設定（→ P. 28）

ディスクのメニュー言語を設定できます。

●著作権情報

各種著作権情報を表示します。

※ 対応システム接続時のみ

■ セキュリティ設定

1 システム設定画面 (→ P. 15) → [セキュリティ設定]

▶ 暗証番号未設定時

2 [設定] を選択

3 4 ケタの暗証番号を入力し、[入力終了] を選択



4 [確認] を選択

▶ セキュリティ再設定時

2 [設定] を選択

3 [はい] を選択

4 現在の 4 ケタの暗証番号を入力し、[入力終了] を選択

5 新しい 4 ケタの暗証番号を入力し、[入力終了] を選択

▶ セキュリティ設定解除時

2 [解除] を選択

3 [はい] を選択

4 4 ケタの暗証番号を入力し、[入力終了] を選択

□ 知識

- 車両のバッテリーターミナルを外して本機がロックされ操作できなくなった場合、登録したパスワードを入力すると、操作できるようになります。登録したパスワードは忘れないように控えておいてください。セキュリティを解除するときが必要です。

画面の表示設定

画面の明るさなどを調整できます。

表示設定画面の操作

システム設定画面（→ P. 15）→ [表示設定 ()]

●イルミ連動

昼画面と夜画面がランプの点灯・消灯に連動して切り替わります。

●昼画輝度調整

昼間モード時の画面の明るさを調整できます。

●夜画輝度調整

夜間モード時の画面の明るさを調整できます。

オーディオの設定

オーディオの音質や音量バランスを調整できます。

オーディオ設定画面の操作

システム設定画面（→ P. 15）→ [EQ 設定 (EQ)]

●EQ 選択

好みの音質を選択できます。

[Custom] のみ手動で調整できます。

●音場設定（→ P. 18）

音場や音量バランスを調整できます。

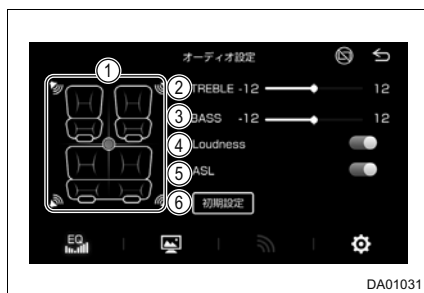
●案内音量設定 ※

駐車支援ガイドの音量を調整できます。

※ 対応システム接続時のみ

■ 音場設定

オーディオ設定画面（→ P. 18）→ [音場設定]



① 前後左右の音量バランスを調整する

カーソルにタッチし、ドラッグして微調整できます。

② TREBLE（高音）を調整する

③ BASS（低音）を調整する

④ Loudness を ON / OFF する 低音と高音を強調します。

⑤ ASL を ON / OFF する

車速に応じて音質／音量を補正します。

⑥ 初期設定に戻す

オーディオ & ビジュアル

2

2-1. ラジオを聞く

AM / FM ラジオを
操作する 20

2-2. メディアの再生／視聴

CD を操作する 22

DVD を操作する 27

USB メモリーを操作する 30

iPod を操作する 33

AUX を操作する 35

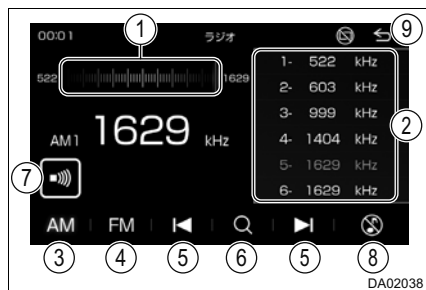
2-3. ステアリングスイッチの操作

ステアリングスイッチで
操作する 36

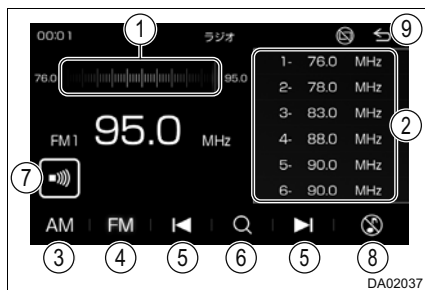
AM / FM ラジオを操作する

ホーム画面 (→ P. 10) → [ラジオ]

▶ AM ラジオ



▶ FM ラジオ



① 周波数の選択

周波数帯域を選択して、周波数を切り替えます。

② プリセットスイッチ

記憶した周波数を選択します。

記憶したい周波数に切り替え、“ピッ”と音がするまで選択すると、その周波数を記憶します。

③ AM ラジオバンドの切り替え

選択するたびに、AM1 / AM2 が切り替わります。

④ FM ラジオバンドの切り替え

選択するたびに、FM1 → FM2 → FM3 の順に切り替わります。

⑤ 周波数の切り替え

選択するたびに、周波数が切り替わります。

“ピッ”と音がするまで選択すると、受信感度がよく現在受信している周波数に一番近い周波数を自動で受信します。

⑥ 受信可能な周波数をプリセットスイッチに順次記憶

⑦ 交通情報画面に切り替え (→ P. 21)

⑧ オーディオを OFF

[♪] を選択すると、オーディオを ON します。

⑨ ホーム画面を表示

 知識

- 走行中、受信状態は刻々と変わるため電波の強さが変わったり、障害物や電車、信号機などの影響により最良な受信状態を維持することが困難なことがあります。

交通情報を聞く

ホーム画面（→ P. 10）→ [交通情報]

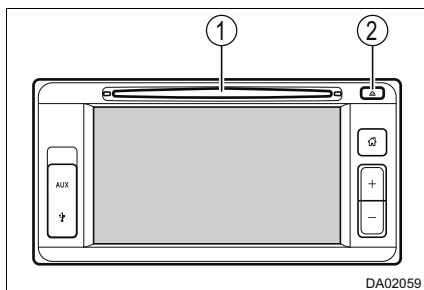
- ① ラジオ操作画面に切り替え
- ② プリセットスイッチ
[1620kHz]、[1629kHz] から選択します。
- ③ オーディオを OFF
[♪] を選択すると、オーディオを ON します。
- ④ ホーム画面を表示

 知識

- 交通情報受信中は、周波数帯域を操作しても、周波数は切り替わりません。

CD を操作する

ディスクを出し入れする



① ディスク挿入口

ラベル面を上にして、ディスク挿入口に挿入します。

途中まで差し込むと自動的に引き込まれ、再生を開始します。

② ディスク取り出しスイッチ

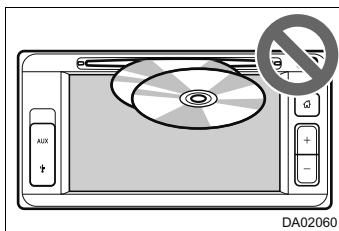
押すと、ディスクが排出されます。

知識

- ディスク挿入時にディスクの種類を判別しているため、再生までに時間がかかります。

注意

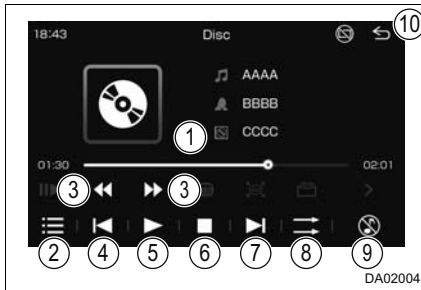
- ディスクを挿入するときは、2 枚以上重ねて挿入しないでください。ディスクが取り出せなくなったり、故障の原因となります。



- ディスク挿入口にディスク以外のものを入れないでください。故障の原因となります。

音楽 CD、MP3 / WMA / AAC を再生する

ホーム画面 (→ P. 10) → [Disc]



① プログレスバー

タッチ操作、ドラッグ操作で早送り／早戻しします。

② 再生リスト画面の表示

(→ P. 25)

③ 早送り／早戻し

選択するたびに、2 倍速→ 8 倍速→ 32 倍速の順に早送り／早戻しします。

④ 前の曲を選ぶ

⑤ 再生／一時停止

⑥ 再生を停止

⑦ 次の曲を選ぶ

⑧ 再生モードの切り替え

選択するたびに、通常再生→ランダム再生→全曲リピート再生→1 曲リピート再生の順に切り替わります。

⑨ オーディオを OFF

[♪] を選択すると、オーディオを ON します。

⑩ ホーム画面を表示

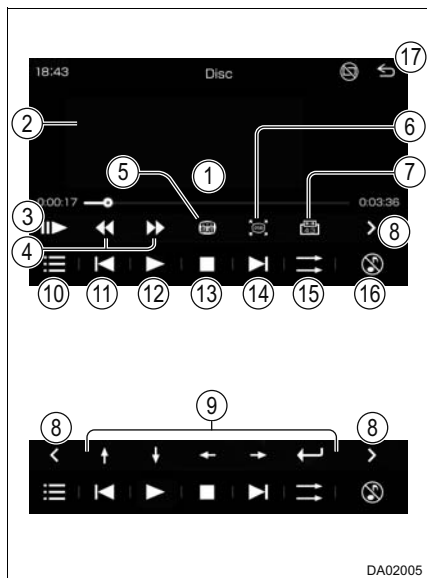
ビデオ CD ／ビデオファイルを再生する

▶ビデオ CD

ホーム画面 (→ P. 10) → [Disc] → 映像を選択

▶ビデオファイル

ホーム画面 (→ P. 10) → [Disc] →  → ビデオファイル → 映像を選択



① プログレスバー

タッチ操作、ドラッグ操作で早送り／早戻しします。

② 映像を全画面で表示

映像を選択すると、操作画面に戻ります。

③ スロー再生 ※

スロー再生します。

再度選択すると、スロー再生を解除します。

④ 早送り／早戻し

選択するたびに、2 倍速 → 8 倍速 → 32 倍速の順に早送り／早戻しします。

⑤ 字幕表示の切り替え

字幕が収録されているディスクの場合、選択するたびに、字幕表示を ON / OFF します。

⑥ ビデオタイトル情報を表示

選択するたびに、表示を ON / OFF します。

⑦ 画面モードの切り替え

選択するたびに、ノーマル（映像をよこ 4 : たて 3 の割合で表示）、ワイド（映像をよこ 16 : たて 9 の割合で表示）、OFF を切り替えます。

⑧ ページの切り替え

⑨ リストを操作 (→ P. 25)

⑩ 再生リストの表示 (→ P. 25)

⑪ 前の映像を選ぶ

⑫ 再生／一時停止

⑬ 停止

⑭ 次の映像を選ぶ

⑮ 再生モードの切り替え

選択するたびに、通常再生 → ランダム再生 → 全ファイルリピート再生 → 1 ファイルリピート再生の順に切り替わります。

⑯ オーディオを OFF

[♪] を選択すると、オーディオを ON します。

⑰ ホーム画面を表示

※ ビデオ CD 再生時のみ

画像ファイルを再生

再生リスト画面 (→ P. 25) →  → 画像ファイルを選択



② 再生リストの表示 (→ P. 25)

③ 画像の表示を回転

選択するたびに、画像の表示が右に90°ずつ回転します。

④ 前の画像を選ぶ

⑤ スライドショーの再生／一時停止

⑥ 次の画像を選ぶ

① 映像を全画面で表示

再度映像を選択すると、操作画面を表示します。

⑦ 画像を縮小

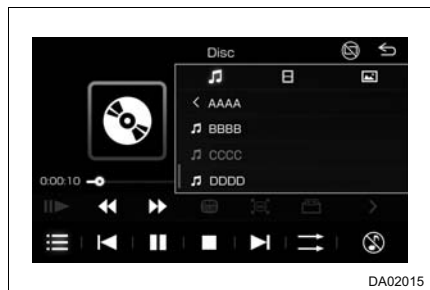
⑧ 画像を拡大

⑨ ホーム画面を表示

再生リストを表示する

 を選択すると、再生リストが表示され、 (音楽)・ (映像)・ (画像)それぞれのリストから選択できます

ビデオ CD 再生時は、、、、 で項目を選択し、 で決定することもできます。



知識

- 本機で使用できるメディアやデータについては、「使用できるメディア／データについて」(→ P. 66)をご覧ください。
- 本機に対応していないフォーマットのファイルを読み込んだとき、動作に影響を及ぼすことがあります。
- ファイルサイズなどにより、読み込みに時間がかかることがあります。

■ こんなメッセージが表示されたときは

メッセージ	原因	処置
DISC ERROR	認識できないディスクを挿入したため。	使用できるディスクをご確認ください。(→ P. 66)
対応していないフォーマットのため、再生できませんでした	本機でサポートしていないファイルを再生したため。	再生できるファイルをご確認ください。(→ P. 70, 72)

 警告

- 安全上の配慮からお車を完全に停止し、パーキングブレーキをかける、またはシフトポジションを P にしたときのみ映像、または画像をご覧になることができます。(走行中は音声だけになります。)

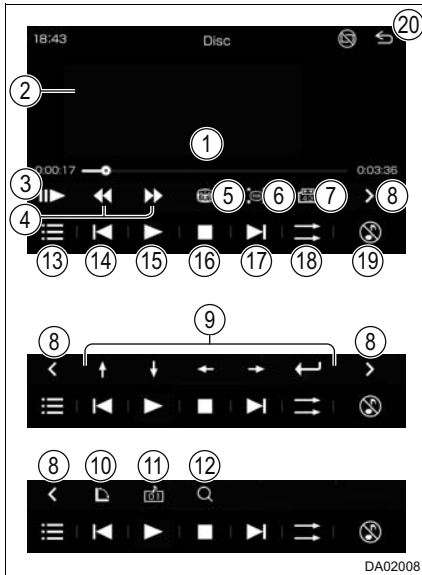
DVD を操作する

◆ ディスクの出し入れ

→ P. 22

DVD ビデオを再生する

ホーム画面 (→ P. 10) → [Disc] → 映像を選択



① プログレスバー

タッチ操作、ドラッグ操作で早送り／早戻しします。

② 映像を全画面で表示

映像を選択すると、操作画面を表示します。

③ スロー再生

スロー再生します。
再度選択すると、スロー再生を解除します。

④ 早送り／早戻し

選択するたびに、2 倍速→8 倍速→32 倍速の順に早送り／早戻しします。

⑤ 字幕表示の切り替え

字幕が収録されているディスクの場合、選択するたびに、字幕表示を ON / OFF します。

⑥ チャプターの情報を表示

選択するたびに、情報の表示を ON / OFF します。

⑦ 画面モードの切り替え

選択するたびに、ノーマル（映像をよこ 4 : たて 3 の割合で表示）、ワイド（映像をよこ 16 : たて 9 の割合で表示）、OFF を切り替えます。

⑧ ページの切り替え

⑨ ディスクメニューを操作 (→ P. 28)

⑩ アングルの切り替え

複数の同時に撮影されたディスクの場合、選択するたびにアングルを切り替えます。

⑪ 音声言語の切り替え

複数の音声言語が収録されているディスクの場合、選択するたびに音声言語を切り替えます。

⑫ 見たい場面を番号で指定

タイトル番号やチャプター番号を入力し、見たい場面に切り替えます。

⑬ ディスクメニューの表示 (→ P. 28)

- ⑭ 前のチャプターを選ぶ
- ⑮ 再生／一時停止
- ⑯ 停止
- ⑰ 次のチャプターを選ぶ
- ⑱ 再生モードの切り替え
 選択するたびに、通常再生→全チャプターリピート再生→1チャプターリピート再生の順に切り替わります。
- ⑲ オーディオを OFF
 [♪] を選択すると、オーディオを ON します。
- ⑳ ホーム画面を表示

■ ディスクメニューを操作する

 を選択すると、ディスク特有のメニューが表示されます。

、、、 でメニューを選択し、
 でメニューを決定します。
 ディスクにより、メニュー項目を直接選択することもできます。



■ メニュー言語を設定する

ディスク独自のメニュー項目に表示される言語（日本語／英語）を設定できます。

- ① システム設定画面（→ P. 15）→ [DVD 設定]
- ② [メニュー言語] を選択
- ③ [日本語] または [English] を選択



知識

- 本機で利用できるメディアやデータについては、「利用できるメディア／データについて」（→ P. 66）をご覧ください。

■ こんなメッセージが表示されたときは

メッセージ	原因	処置
DISC ERROR	認識できないディスクを挿入したため。	使用できるディスクをご確認ください。(→ P. 66)
対応していないフォーマットのため、再生できませんでした	本機でサポートしていないファイルを再生したため。	再生できるファイルをご確認ください。(→ P. 72)

 警告

- 安全上の配慮からお車を完全に停止し、パーキングブレーキをかける、またはシフトポジションをPにしたときのみ映像をご覧になることができます。(走行中は音声だけになります。)

USB メモリーを操作する

◆ USB 接続

→ P. 14

音楽ファイルを再生する

ホーム画面 (→ P. 10) → [USB] → [オーディオ]



- ① 前の曲を選ぶ
- ② 再生／一時停止
- ③ 次の曲を選ぶ
- ④ 再生モードの切り替え
 選択するたびに、通常再生→ランダム再生→全曲リピート再生→1曲リピート再生→フォルダリピート再生の順に切り替わります。
- ⑤ オーディオを OFF
 [♪] を選択すると、オーディオを ON します。
- ⑥ オーディオ／ビデオ／ピクチャー
 選択画面を表示

ビデオファイルを再生する

ホーム画面 (→ P. 10) → [USB] → [ビデオ]



- ① 映像を全画面で表示
 映像を選択すると、操作画面を表示します。
- ② 映像を選択すると、操作画面を表示します。
- ③ 前のビデオを選ぶ
- ④ 再生／一時停止
- ⑤ 次のビデオを選ぶ
- ⑥ オーディオを OFF
 [♪] を選択すると、オーディオを ON します。
- ⑦ オーディオ／ビデオ／ピクチャー
 選択画面を表示

画像ファイルを再生する

ホーム画面 (→ P. 10) → [USB] → [ピクチャー]



① 画像を全画面で表示

画像を選択すると、操作画面を表示します。

② ファイルリストを表示
(→ P. 31)

③ 画像の表示を回転

選択するたびに、画像の表示が右に 90° ずつ回転します。

④ 前の画像を選ぶ

⑤ スライドショーを再生／一時停止

⑥ 次の画像を選ぶ

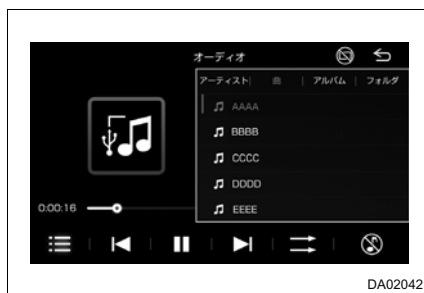
⑦ 画像を縮小

⑧ 画像を拡大

⑨ オーディオ／ビデオ／ピクチャー
選択画面を表示

ファイルリストを表示する

 を選択すると、ファイルリストが表示されます。音楽ファイル再生中は、[アーティスト]・[曲]・[アルバム]・[フォルダ] それぞれのリストから選択できます



知識

- 本機で使用できるメディアやデータについては、「使用できるメディア／データについて」(→ P. 66) をご覧ください。
- 本機に対応していないフォーマットのファイルを読み込んだとき、動作に影響を及ぼすことがあります。
- ファイルサイズなどにより、読み込みに時間がかかることがあります。
- 再生中に USB メモリーを抜いたり、接続する機器を抜き差しすると、雑音が入ることがあります。

■ こんなメッセージが表示されたときは

メッセージ	原因	処置
非対応の USB 機器が接続されました	対応していない USB 機器を接続したため。	対応している USB メモリーをご確認ください。(→ P. 70)
対応していないフォーマットのため、再生できませんでした	本機でサポートしていないファイルを再生したため。	再生できるファイルをご確認ください。(→ P. 70, 72)
ピクチャーファイルなし	再生できるファイルが USB にないため。	再生できるファイルをご確認ください。(→ P. 73)

 警告

- 安全のため、運転者は運転中にオーディオの操作をしないでください。
- 安全上の配慮からお車を完全に停止し、パーキングブレーキをかける、またはシフトポジションを P にしたときのみ映像、または画像をご覧になることができます。(走行中は音声だけになります。)

 注意

- USB メモリーを車室内に放置しないでください。
炎天下など、車室内が高温となり、故障の原因となります。

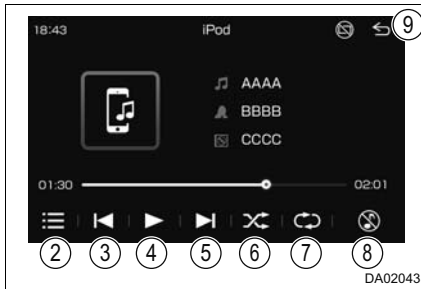
iPod を操作する

◆ iPod 接続

→ P. 14

音楽ファイルを再生する

ホーム画面 (→ P. 10) → [iPod]



① プログレスバー

タッチ操作、ドラッグ操作で早送り／早戻しします。

② ファイルリストを表示 (→ P. 34)

③ 前の曲を選ぶ

④ 再生／一時停止

⑤ 次の曲を選ぶ

⑥ ランダム再生

選択するたびに、通常再生、ランダム再生が切り替わります。

⑦ リピート再生

選択するたびに、通常再生→リストリピート再生→1 曲リピート再生の順に切り替わります。

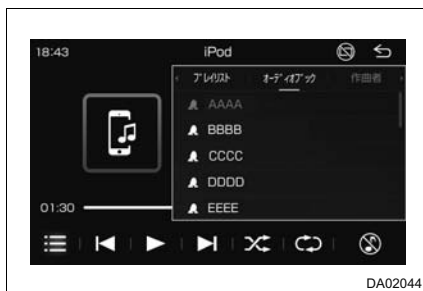
⑧ オーディオを OFF

[♪] を選択すると、オーディオを ON します。

⑨ ホーム画面を表示

■ ファイルリストを表示する

 を選択すると、ファイルリストが表示されます。カテゴリー別のリストから選択できます



知識

- 本機で利用できる iPod については、「iPod について」(→ P. 74) をご覧ください。
- iPod モード中に iPod 端子を抜いたり、接続する機器を抜き差ししたりすると、雑音が出ることがあります。
- iPod が接続されている状態で、他モードより iPod モードに切り替えたとき、前回、最後に再生していたトラックから再生されます。

警告

- 安全のため、運転者は運転中にオーディオの操作をしないでください。

注意

- iPod を車室内に放置しないでください。
炎天下など、車室内が高温となり、故障の原因となります。

AUX を操作する

◆ ケーブルを使って外部機器を接続する

→ P. 14

外部機器を再生する

ホーム画面 (→ P. 10) → [AUX]



- ① オーディオを OFF
[♪] を選択すると、オーディオを ON します。
- ② ホーム画面を表示

知識

- AUX モード中に AUX 端子側のミニプラグを抜いたり、接続する機器側のミニプラグケーブルを抜き差しすると、雑音が出ることがあります。
- オーディオ機器を充電しながら AUX モードを使用すると、雑音が出ることがあります。

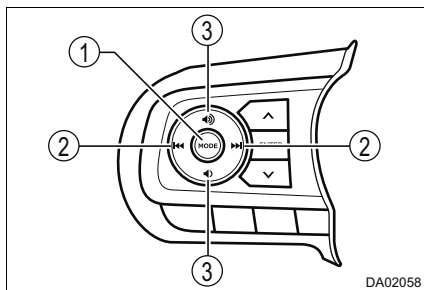
警告

- 安全のため、運転者は運転中に接続したオーディオ機器の操作をしないでください。

注意

- オーディオ機器は車室内に放置しないでください。
炎天下など、車室内が高温となり、故障の原因となります。

ステアリングスイッチで操作する



① MODE スイッチ

押すたびに、AM→FM→Disc※1
→USB／iPod※2→AUX※2の
順にオーディオソースを切り替え
ます。

1 秒以上押し続けると、消音、ま
たは再生を一時停止します。

再度、1 秒以上押し続けると、再
生します。

② TUNE・TRACK スイッチ ラジオ：

- 押すたびに、プリセットスイッ
チに登録されている周波数が順
番に切り替わります。
- “ピツ”と音がするまで押すと、
受信感度がよく、現在受信して
いる周波数に一番近い周波数を
受信します。

さらに押し続けると、押し続け
ている間、周波数が切り替わり、
手を離すとその位置から周波数
を自動で受信します。

CD／DVD：

- 押すたびに、曲／チャプターを
切り替えます。
- 押し続けると、早送り／早戻し
します。

USB／iPod：

押すたびに、ファイルを切り替え
ます。

③ 音量調整スイッチ

押すたびに、音量を切り替えます。
押し続けると連続して音量を切り
替えます。

※1 ディスク挿入時のみ

※2 対応機器接続時のみ

知識

ステアリングスイッチの意匠は、お車によって異なります。詳しくは、車両本体
の取扱説明書をご覧ください。

注意

- 安全運転に支障がないように適度な音量でお聞きください。

周辺監視

3

3-1. バックカメラ

バックカメラ 38

カメラの設定 45

知っておいて
いただきたいこと 47

3-2. パノラマモニター

パノラマモニター 49

カメラの設定 61

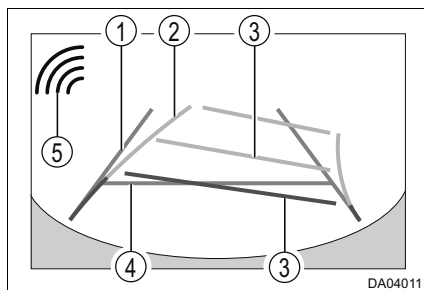
知っておいて
いただきたいこと 62

バックカメラ★

バックカメラは車両を後退させるとき、画面上に車両後方の映像を表示させることで、駐車時などの運転を補助する装置です。お使いになる際は、車両本体の取扱説明書もお読みください。

画面の見方について

エンジンスイッチが“ON”のときに、シフトレバーを R にすると、画面に車両後方の映像が表示される。



① 車幅延長線

お車をまっすぐ後退させたときの進路の目安（緑色）を示す。

- 実際の車幅より広く表示。
- 直進状態になっているときは、予想進路と重なる。

② 予想進路線

ハンドルと連動して、進路の目安（黄色）を示す。

③ 距離目安線（ハンドル連動）

お車の後方の距離を示す。

- 予想進路と連動する。
- バンパー後端の中心位置から約0.5m先（赤色）・約1m先（黄色）を示す。

④ 距離目安線

- バンパー後端から約0.5m先（緑色）を示す。

⑤ コーナーセンサー作動表示（対応システム接続時のみ）

コーナーセンサーがONのとき、コーナーセンサーが障害物を検知すると、インジケータが表示されブザーが鳴る。

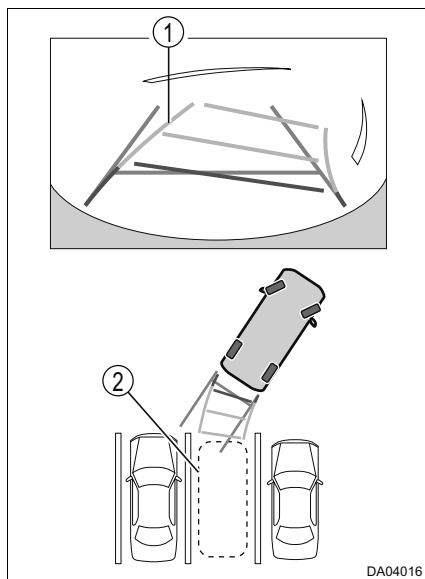
インジケータ表示	障害物との距離
緑色	約 60 ～ 45cm
黄色	約 45 ～ 30cm
赤色	約 30cm 以内

- 詳しくは、車両本体の取扱説明書をご覧ください。

予想進路線表示モードで駐車する

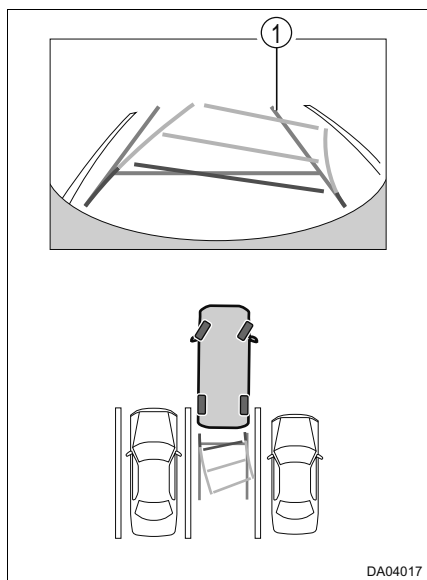
次の手順と逆方向の駐車スペースに駐車するときは、ハンドル操作がすべて左右逆になります。

- ① シフトレバーを R にする
- ② 予想進路線が駐車スペースの中に入るようにハンドルを操作して、ゆっくり後退する



- ① 予想進路線
- ② 駐車スペース

- ③ お車の後部が駐車スペースの中に入ったら、車幅延長線が駐車スペース左右の区画線の間に入るようにハンドルを操作する



① 車幅延長線

- ④ 車幅延長線と駐車スペースの区画線が平行になったら、ハンドルをまっすぐにして、お車が駐車スペースにすべて入るまで、ゆっくり後退する
- ⑤ 適切な位置で停車し、駐車を終える

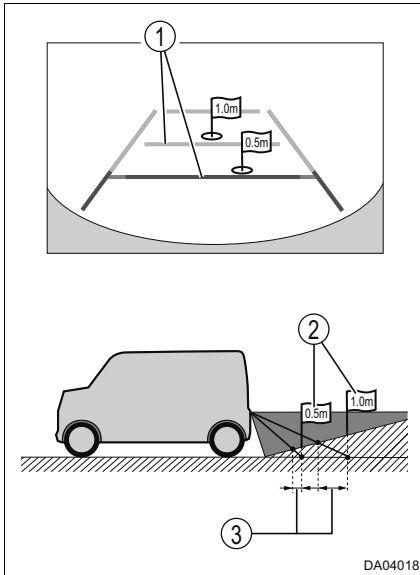
バックカメラの注意点について

■ 画面と実際の路面との誤差について

ガイド線は、平らな路面に対しての距離の目安を示しています。そのため、次の状態のときは、画面のガイドと実際の路面上の距離・進路に誤差が生じます。

● 急な上り坂が後方にあるとき

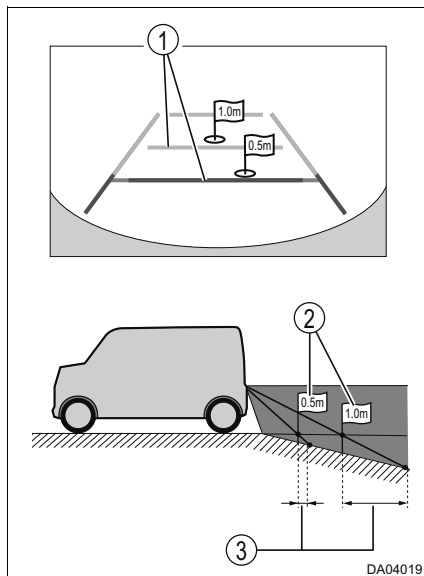
実際の距離より手前に距離目安線が表示されます。そのため、上り坂にある障害物は実際より遠くに見えるように見えます。同様にガイド線と実際の路面上の進路にも誤差が生じます。



- ① 距離目安線
- ② 実際の距離
- ③ 誤差

●急な下り坂が後方にあるとき

実際の距離より後ろに距離目安線が表示されます。そのため、下り坂にある障害物は実際より近くに見えます。同様にガイド線と実際の路面上の進路にも誤差が生じます。



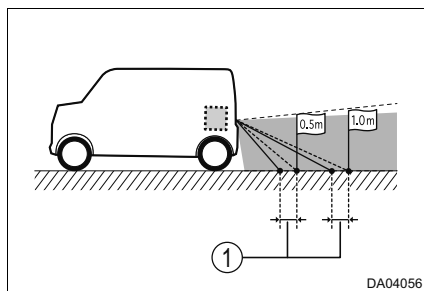
① 距離目安線

② 実際の距離

③ 誤差

●お車が傾いているとき

乗車人数、積載量などによりお車が傾いているときは、実際の距離、進路と誤差が生じます。



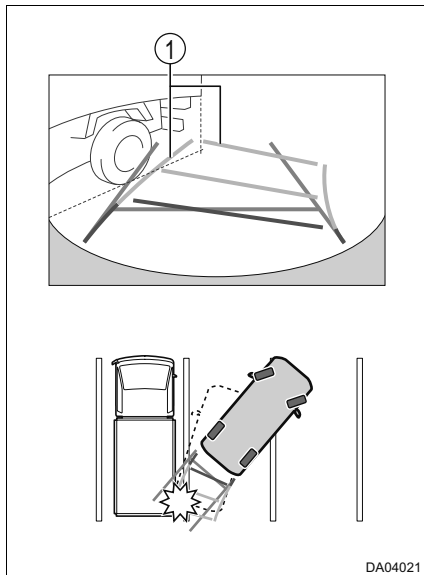
① 誤差

■ 立体物が近くにあるとき

ガイド線は路面に対して表示されているため、立体物の位置を判断することができません。張り出しのある立体物（トラックの荷台のような障害物）が近くにあるときは、次のことに注意してください。

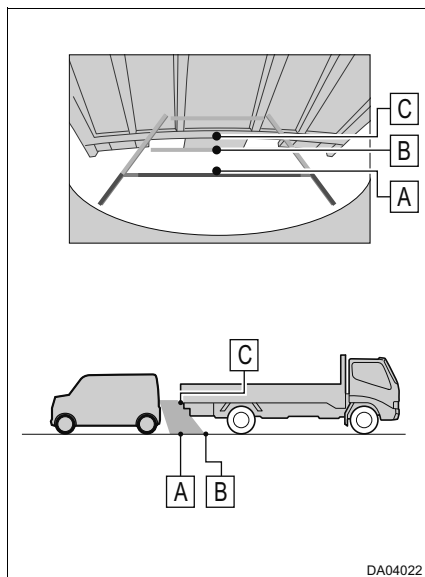
● 予想進路線について

周囲の安全を直接確認してください。画面では、トラックの荷台が予想進路線の外側にあり、ぶつからないように見えても、実際は荷台が進路上に張り出しているためぶつかることがあります。



① 予想進路線

●距離目安線について



後方や周囲の安全を直接確認してください。画面では、距離目安線より B の位置にトラックが駐車してあるように見えますが、実際には A の位置まで後退すると、ぶつかります。画面では A、B、C の順に近く見えますが、実際の距離は A と C は同じ距離で、B は A と C より遠い距離にあります。

カメラの設定

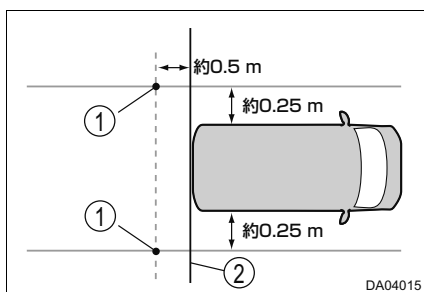
ガイド線表示の ON / OFF を設定する

システム設定画面 (→ P. 15) → [カメラ設定]

- ▶ ハンドル操作と連動しないガイド線表示
[バックガイドライン] ON / OFF
- ▶ ハンドル操作と連動するガイド線表示
[予測線] ON / OFF

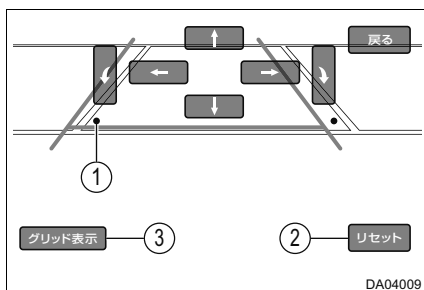
ハンドル操作と連動しないガイド線を調整する

1 車両に対して図の位置に目印を付ける

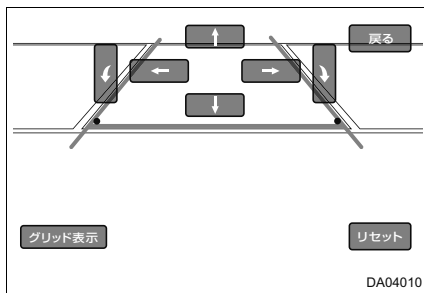


2 システム設定画面 (→ P. 15) → [カメラ設定] → [バックガイドライン] ON → [調整]

3 矢印を選択し、位置を調整する



- 4 ガイド線と目印がそろったら、調整を終える



知識

- ガイド線の調整は、通常必要ありません。
- ガイド線の調整は、車両を安全な場所に停止した状態で行ってください。
- 車両から降りて目印を付ける際には、必ず車両のエンジンを停止してください。

コーナーセンサー表示の ON / OFF を設定する (対応システム接続時のみ)

システム設定画面 (→ P. 15) → [カメラ設定] → [コーナーセンサー]
ON / OFF

知っておいていただきたいこと

故障とお考えになる前に

次のような症状で気になったりお困りになったときは、考えられる原因と処置を参考に、再度確認してください。

処置をしても直らないときは、ダイハツサービス工場で点検を受けてください。

考えられる原因	処置
画面が見にくい	
●夜間など暗いところで使用するとき ●レンズ付近の温度が高い、または低いとき ●外気温が低いとき ●カメラに水滴が付いたとき ●雨天時など湿度が高いとき ●カメラ付近に異物（泥など）が付いたとき ●カメラにすり傷が付いたとき ●白壁や明るいものが画面に映り込んだとき ●太陽やヘッドランプの光が直接カメラのレンズに当たったとき ●蛍光灯・ナトリウム灯・水銀灯などの照明下で使用したとき	車両周囲の状況を直接確認しながら、運転してください。 (カメラおよびその周囲環境が改善されてから、バックカメラを使用してください)
画面が不鮮明	
カメラのレンズに水滴・雪・泥など異物や汚れが付着しているとき	水でカメラの汚れを流したあと、水で湿らせたやわらかい布でふき取ってください。
画面がずれている	
カメラ部に強い衝撃が加わったとき	ダイハツサービス工場で点検を受けてください。
ガイド線が大きくずれる	
カメラの位置がずれているとき	ダイハツサービス工場で点検を受けてください。
●お車が傾いているとき（重い荷物の積載やパンクしてタイヤの空気圧が低いときなど） ●傾斜地で使用するとき	車両周囲の状況を直接確認しながら、運転してください。

考えられる原因	処置
ハンドルが直進状態であるにもかかわらず予想進路線がまがっている (車幅延長線と予想進路線がずれる)	
ステアリングセンサーの信号に異常が発生した	ダイハツサービス工場で点検を受けてください。
“信号が検出できません”とメッセージが表示された	
カメラの接続不良	ダイハツサービス工場で点検を受けてください。

パノラマモニター★

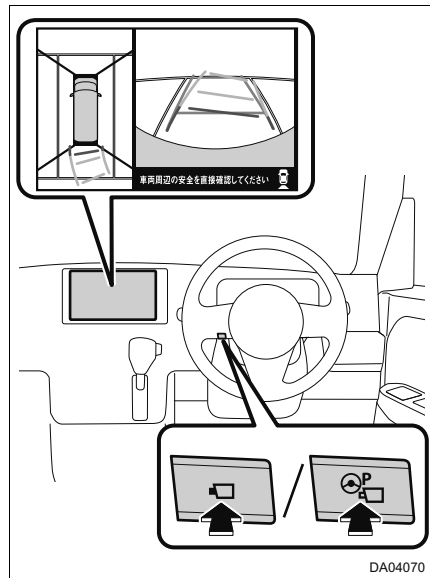
パノラマモニターは、車両に取り付けたフロント、サイド、バックカメラの映像を合成して画面上に表示させることで、低速時の運転を補助する装置です。

お使いになる際は、車両本体の取扱説明書もお読みください。

カメラ／パーキングアシストスイッチについて

- スイッチを押すと、パノラマモニターの表示が切り替わります。
(→ P. 50)
- スイッチを長押しすると、ガイド線表示を ON / OFF できます。
(→ P. 61)

スイッチの意匠および位置は、お車によって異なります。詳しくは、車両本体の取扱説明書をご覧ください。

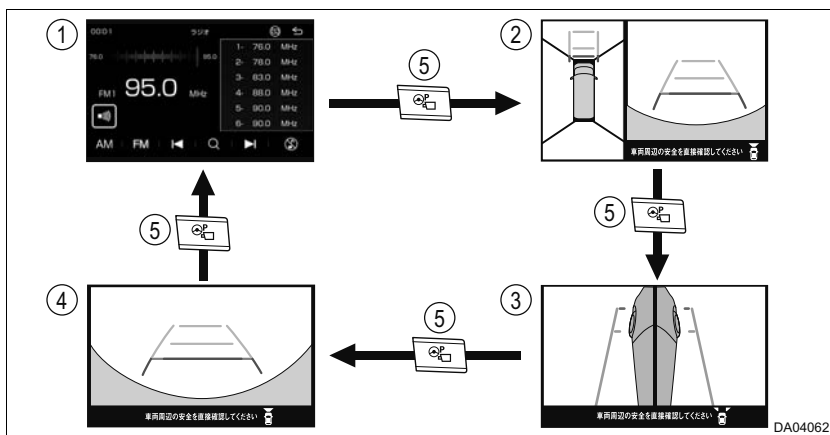


パノラマモニター画面表示条件について

エンジンスイッチが“ON”の状態、シフトポジション位置に応じたパノラマモニター画面が表示されます。

また、カメラ／パーキングアシストスイッチを押してパノラマモニター画面を表示することもできます。(以下は一例です)

▶シフトポジションが R 以外のとき



① オーディオ画面（初期画面）

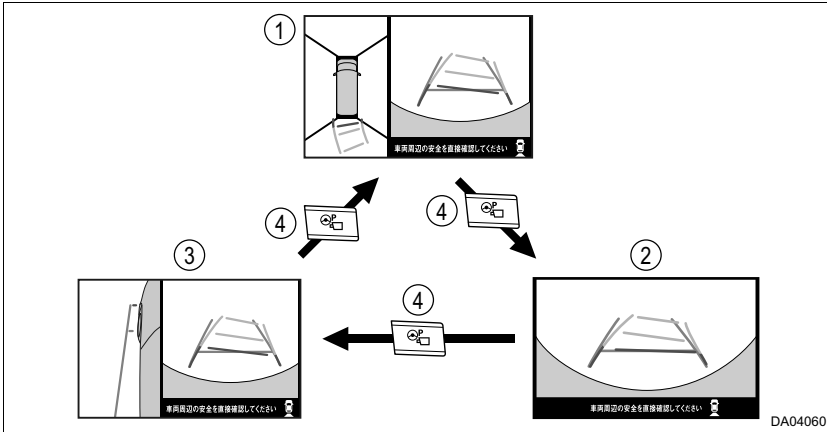
④ フロントワイドビュー

② トップビュー & フロントビュー

⑤ カメラ／パーキングアシストスイッチを押す

③ サイドビュー

▶ シフトポジションが R のとき



① トップビュー & リヤビュー
(初期画面)

② リヤワイドビュー

③ 左サイドビュー & リヤビュー

④ カメラ／パーキングアシストスイッチを押す

■ オーディオ画面の自動表示について

シフトポジションが R 以外でパノラマモニター画面表示中に次の操作をした場合、自動でオーディオ画面が表示されます。

- 約3分間カメラ／パーキングアシストスイッチの操作がなかった
- 車速が約 10km/h を超えた

■ 前方を確認したいとき

→ P. 52

■ 側方を確認したいとき

→ P. 53

■ 後方を確認したいとき

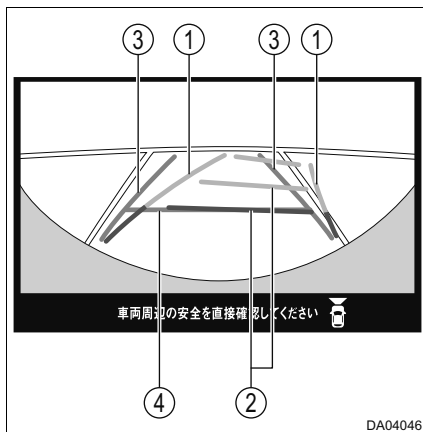
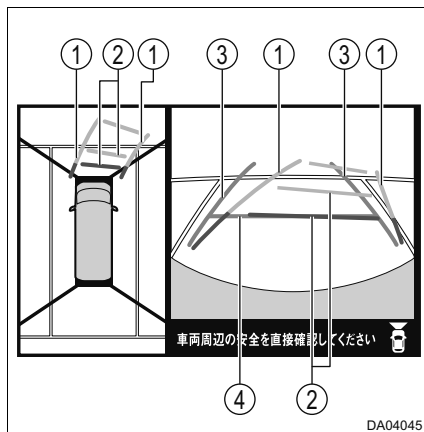
→ P. 54

画面の見方について

■ トップビュー＆フロントビュー、フロントワイドビュー

シフトポジションが R 以外のときに表示します。

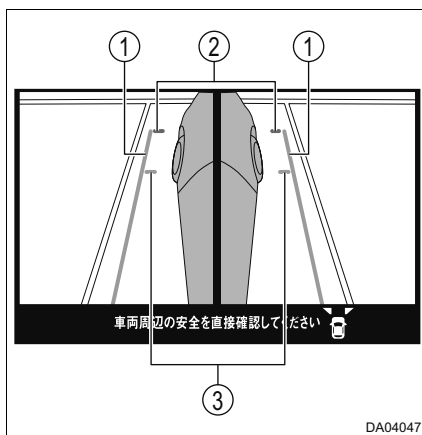
▶ トップビュー＆フロントビュー ▶ フロントワイドビュー



- ① 前方予想進路線
ハンドルと連動して、進路の目安（黄色）を示す
- ② 前方距離目安線（ハンドル連動）
お車の前方の距離を示す
 - ・ 予想進路と連動する
 - ・ バンパー前端の中心位置から約0.5m先(赤色)・約1m先(黄色)を示す
- ③ 前方車幅延長線
お車をまっすぐ前進させたときの進路の目安（緑色）を示す
 - ・ 実際の車幅より広く表示
 - ・ 直進状態になっているときは、予想進路と重なる
- ④ 前方距離目安線
お車の前方の距離を示す
 - ・ バンパー前端から約 0.5m 先（緑色）を示す

■ サイドビュー

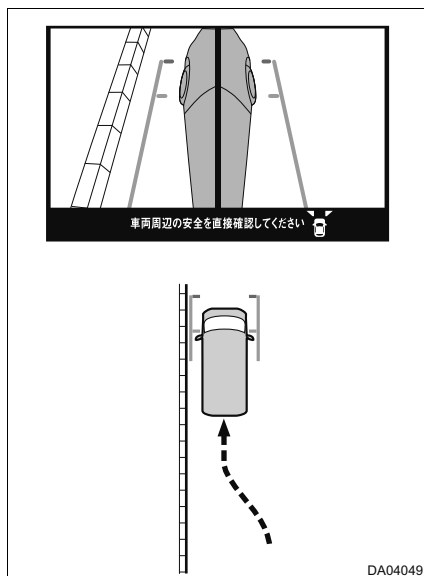
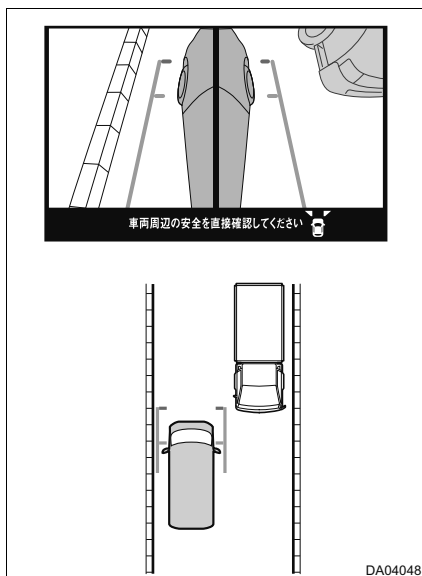
シフトポジションが R 以外のときに表示します。



- ① 車幅平行線
ドアミラー分を含んだ車幅の目安（緑色）を示す
- ② 前方距離目安線
車両前端から約 0.3m 先（赤色）を示す
- ③ 前輪接地線
前タイヤの位置（緑色）を示す

3

● 車幅平行線の使い方



- ・ 車幅平行線と障害物との位置関係を見ます。
- ・ 車幅平行線が実際の障害物などに重ならないようにハンドルを操作して前進します。

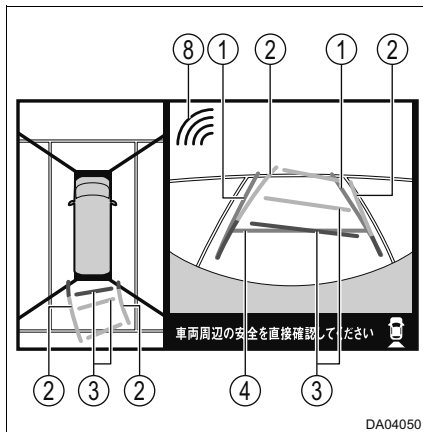
- ・ 車幅平行線と路肩の縁石などの目標物との位置関係を見ます。
- ・ 上記のように車幅平行線が重ならないように車両を幅寄せします。
- ・ 同時に車幅平行線と目標物が平行になるように運転操作することで、目標物に沿って駐車することができます。

■ トップビュー & リヤビュー、リヤワイドビュー、 左サイドビュー & リヤビュー

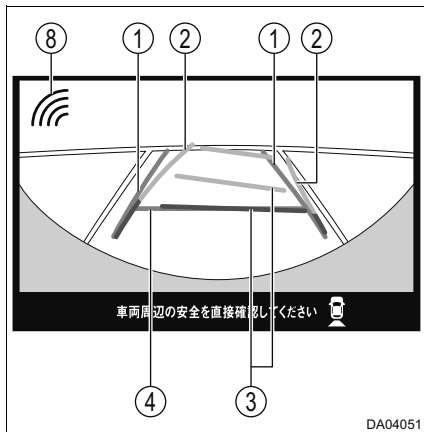
シフトポジションが R のときに表示されます。

予想進路線表示モードで駐車する。(→ P. 39)

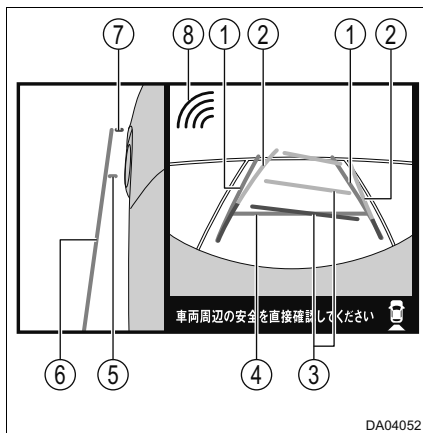
▶ トップビュー & リヤビュー



▶ リヤワイドビュー



▶ 左サイドビュー & リヤビュー

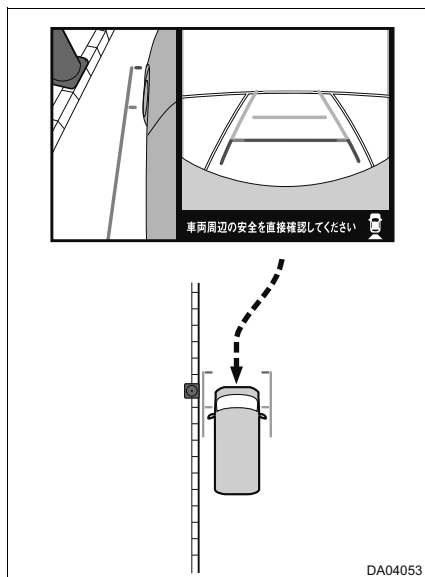


- ① 後方車幅延長線
お車をまっすぐ後退させたときの進路の目安（緑色）を示す
 - ・ 実際の車幅より広く表示
 - ・ 直進状態になっているときは、予想進路と重なる
- ② 後方予想進路線
ハンドルと連動して、進路の目安（黄色）を示す
- ③ 後方距離目安線（ハンドル連動）
お車の後方の距離を示す
 - ・ 予想進路と連動する
 - ・ バンパー後端の中心位置から約0.5m先（赤色）・約1m先（黄色）を示す
- ④ 後方距離目安線
お車の後方の距離を示す
 - ・ バンパー後端から約 0.5m 先（緑色）を示す
- ⑤ 前輪接地線
前タイヤの位置（緑色）を示す
- ⑥ 車幅平行線
ドアミラー分を含んだ車幅の目安（緑色）を示す
- ⑦ 前方距離目安線
車両前端から約 0.3m 先（赤色）を示す
- ⑧ コーナーセンサー作動表示（対応システム接続時のみ）
コーナーセンサーがONのとき、コーナーセンサーが障害物を検知すると、インジケーターが表示されブザーが鳴る

インジケーター表示	障害物との距離
緑色	約 60 ～ 45cm
黄色	約 45 ～ 30cm
赤色	約 30cm 以内

- ・ 詳しくは、車両本体の取扱説明書をご覧ください
- ・ コーナーセンサー表示の ON / OFF 設定（→ P. 46）

●車幅平行線の使い方



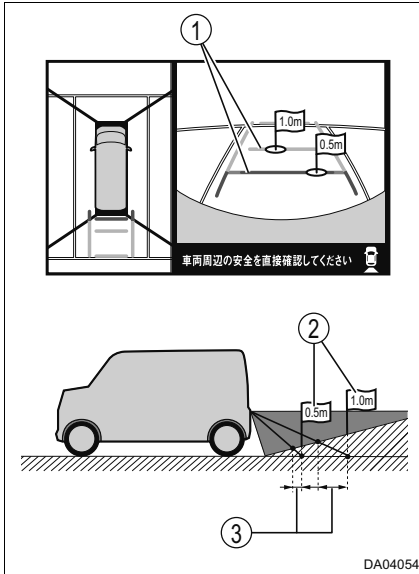
- 車幅平行線と路肩の縁石などの目標物との位置関係を見ます。
- 上記のように車幅平行線が重ならないように車両を幅寄せします。
- 同時に車幅平行線と目標物が平行になるように運転操作することで、目標物に沿って駐車することができます。

■ 画面と実際の路面との誤差について（リヤビュー、リヤワイドビュー）

距離目安線は、平らな路面に対しての距離の目安を示しています。そのため、次の状態のときは、画面のガイドと実際の路面上の距離・進路に誤差が生じます。

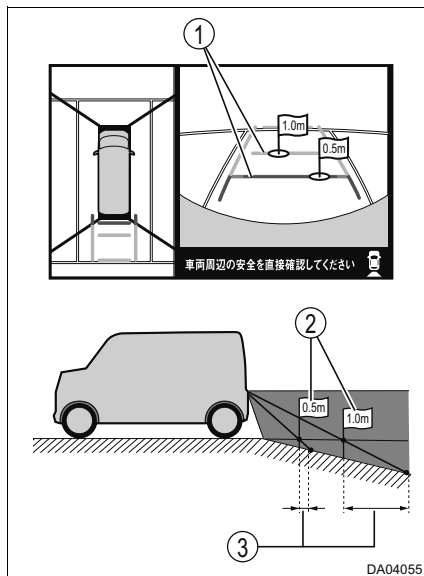
● 急な上り坂が後方にあるとき

実際の距離より手前に距離目安線が表示されます。そのため、上り坂にある障害物は実際より遠くに見えます。同様にガイド線と実際の路面上の進路にも誤差が生じます。



●急な下り坂が後方にあるとき

実際の距離より後ろに距離目安線が表示されます。そのため、下り坂にある障害物は実際より近くに見えます。同様にガイド線と実際の路面上の進路にも誤差が生じます。



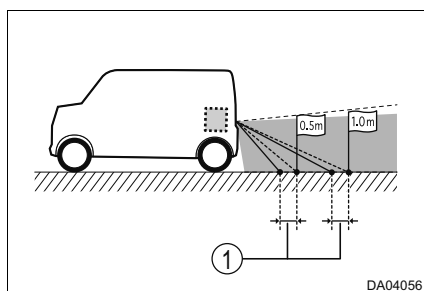
① 距離目安線

② 実際の距離

③ 誤差

●お車が傾いているとき

乗車人数、積載量などによりお車が傾いているときは、実際の距離、進路と誤差が生じます。



① 誤差

■ 立体物が近くにあるとき（フロントビュー、フロントワイドビュー、リヤビュー、リヤワイドビュー）

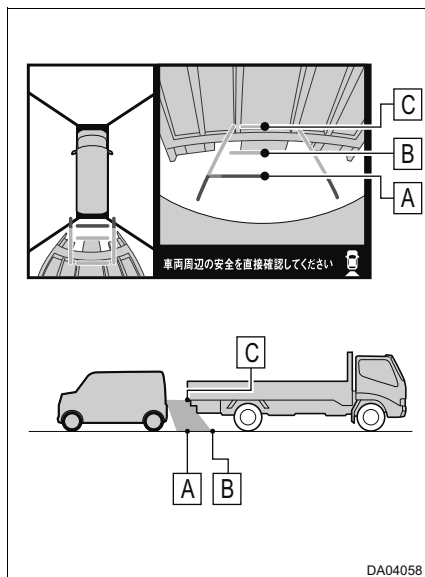
ガイド線は路面に対して表示されているため、立体物の位置を判断することができません。張り出しのある立体物（トラックの荷台のような障害物）が近くにあるときは、次のことに注意してください。

● 予想進路線について

周囲の安全を直接確認してください。画面では、トラックの荷台が予想進路線の外側にあり、ぶつからないように見えても、実際は荷台が進路上に張り出しているためぶつかることがあります。



●距離目安線について



周囲の安全を直接確認してください。画面では、距離目安線より B の位置にトラックが駐車してあるように見えますが、実際には A の位置まで前進、または後退すると、ぶつかります。画面では A、B、C の順に近く見えますが、実際の距離は A と C は同じ距離で、B は A と C より遠い距離にあります。

カメラの設定

ガイド線表示の ON / OFF を設定する

■ カメラ／パーキングアシストスイッチを操作する

- ① シフトポジションを P にし、パーキングブレーキをかける
- ② フロントワイドビューを表示する（→ P. 50）
- ③ カメラ／パーキングアシストスイッチを長押しするごとに、各ガイド線表示を ON / OFF する

コーナースセンサー表示の ON / OFF を設定する （対応システム接続時のみ）

→ P. 46

知っておいていただきたいこと

故障とお考えになる前に

次のような症状になったときは、考えられる原因と処置を参考に、再度確認してください。

処置をしても直らないときは、ダイハツサービス工場で点検を受けてください。

考えられる原因	処置
画面が見にくい	
●夜間など暗いところで使用するとき ●レンズ付近の温度が高い、または低いとき ●外気温が低いとき ●カメラに水滴が付いたとき ●雨天時など湿度が高いとき ●カメラ付近に異物（泥など）が付いたとき ●カメラにすり傷が付いたとき ●白壁や明るいものが画面に映り込んだとき ●太陽やヘッドランプの光が直接カメラのレンズにあたったとき ●蛍光灯・ナトリウム灯・水銀灯などの照明下で使用したとき	車両周囲の状況を直接確認しながら、運転してください。（カメラおよびその周囲環境が改善されてから、パノラマモニターを使用してください）
画面が不鮮明	
カメラのレンズに水滴・雪・泥など異物や汚れが付着しているとき	水でカメラの汚れを流したあと、水で湿らせたやわらかい布でふき取ってください。
画面がずれている	
カメラ部に強い衝撃が加わったとき	ダイハツサービス工場で点検を受けてください。
ガイド線が大きくずれる	
カメラの位置がずれているとき	ダイハツサービス工場で点検を受けてください。
●お車が傾いているとき（重い荷物の積載やバンクしてタイヤの空気圧が低いときなど） ●傾斜地で使用するとき	車両周囲の状況を直接確認しながら、運転してください。

考えられる原因	処置
ハンドルが直進状態であるにもかかわらず予想進路線がまがっている (車幅延長線と予想進路線がずれる)、または表示されない	
ステアリングセンサーの信号に異常が発生した	ダイハツサービス工場で点検を受けてください。
“信号が検出できません”とメッセージが表示された	
カメラの接続不良	ダイハツサービス工場で点検を受けてください。

ご参考

4

4-1. 参考情報

使用できるメディア／	
データについて	66
商標、著作権について	75

使用できるメディア／データについて

ディスクについて

■ 使用できるディスクについて

次のマークが表示されているディスクが使用できます。

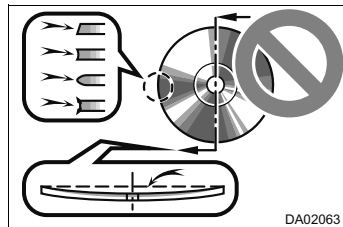
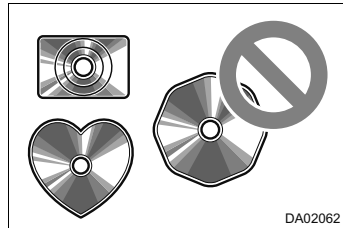
CD	
ビデオ CD	
DVD	

 知識

- ビデオフォーマットで記憶されたDVD-R／DVD-RWの再生に対応しています。
- コピーコントロール CD などの正式な CD 規格に準拠していない特殊ディスクには対応していません。
- CD-R ／ RW、DVD-R ／ RW は、記録状態、記録方法やディスクの特性、傷、汚れ、長時間の車室内環境における劣化により再生できない場合があります。また、ファイナライズ処理されていないディスクは再生できません。
- CD-R、CD-RW は通常の音楽 CD に使用されているディスクに比べ高温多湿環境に弱く、一部の CD-R、CD-RW は再生できない場合があります。また、ディスクに指紋や傷をつけた場合、再生できないことや、音飛びすることがあります。
- 一部の CD-R、CD-RW、DVD-R、DVD-RW は長時間の車内環境において劣化するものがあります。なお、CD-R、CD-RW、DVD-R、DVD-RW は紫外線に弱いため、光を通さないケースに保管することをおすすめします。

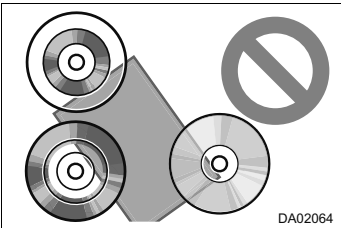
⚠ 注意

- ディスクには指紋、汚れ、傷などをつけないように取り扱ってください。
- ディスクを扱うときは、中心の穴と端を挟んで持つか、両端を挟んで持ち、ラベル面を上にしてください。
- ディスクの汚れは、プラスチックレンズ用メガネふきなどのやわらかく乾いた布で軽くふき取ってください。手で強く押したり、かたい布でこすると表面に傷がつくことがあります。また、レコードスプレー・帯電防止剤・アルコール・ベンジン・シンナーなどの溶剤や化学ぞうきんなどを使用すると、ディスクが損傷し、使用できなくなるおそれがあります。
- ディスク取り出しスイッチを押して、ディスクが飛び出た状態のまま長時間放置しないでください。ディスクがそるなど変形し、使用できなくなるおそれがあります。
- ディスクは直射日光を避けて保管してください。ディスクがそるなど変形し、使用できなくなるおそれがあります。
- DualDisc には対応していません。機器の故障の原因となりますので、使用しないでください。
- レンズクリーナーを使用すると、プレーヤーのピックアップ部の故障の原因となるおそれがありますので、使用しないでください。
- 直径 12cm の円形以外のディスクは再生できません。特殊形状のディスクは、機器の故障の原因となりますので、使用しないでください。
- 低品質または変形したディスクは機器の故障の原因となりますので、使用しないでください。

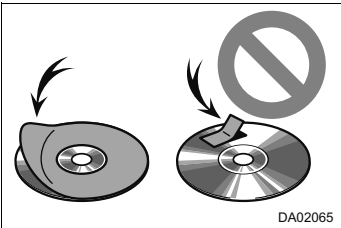


 注意

●記録部分に透明または半透明部分があるディスクは、正常に出し入れや再生ができなくなるおそれがありますので、使用しないでください。



●セロハンテープ、シール、CD-R 用ラベルなどが貼ってあるディスクや、はがしたあとのあるディスクは使用しないでください。プレーヤーが正常に作動しなくなったり、ディスクが取り出せなくなるなど、故障の原因となるおそれがあります。



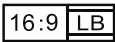
●プリンタブルディスク（ラベル印刷面に対応したディスク）は使用しないでください。ディスクが取り出せなくなるなど、故障の原因になります。

■ **ディスクに記録する場合のフォーマットについて**

ファイルシステム	ISO9660（Level 1/Level 2/Juliet）
最大フォルダ数	制限なし
最大ファイル数	制限なし
最大ディレクトリ階層	8 階層

■ DVD に表示されているマークについて

ディスクやパッケージに表示されているマークには、次のものがあります。

NTSC/PAL	カラーテレビの方式 本機では、NTSC 方式のディスクが再生できます。
	音声のトラック数
	字幕言語数
	アングルの数
	画面サイズ（横と縦の比率）の種類 16:9 ワイドサイズ 画面サイズが標準（4:3）のときは、レターボックスで再生されます。
	画面サイズ（横と縦の比率）の種類 4:3 の標準サイズ
	画面サイズ（横と縦の比率）の種類 レターボックス
	再生可能な地域番号（リージョンコード） 本機のリージョン番号は、「2」です。 ディスクに「2」（2 を含むもの）または「ALL」が表示されているディスクが再生できます。

USB メモリーについて

■ USB メモリーのフォーマットについて

ファイルシステム	FAT32
最大フォルダ数	最大 500
最大ファイル数	●音楽ファイル：最大 1000 ●動画ファイル：最大 1000 ●静止画ファイル：最大 1000
最大ディレクトリ階層	10 階層

オーディオファイルについて

使用できる音楽データの仕様は、次の通りです。

■ MP3

メディア	ディスク	USB メモリー
拡張子	.mp3	
対応ビットレート (kbps)	上限なし	
対応サンプリング周波数 (kHz)	●Mpeg1 Layer1/2/3: 32/44.1/48 ●Mpeg2 Layer1/2/3: 16/22.05/24 ●Mpeg2.5 Layer1/2/3: 8/11.025/12	
対応チャンネルモード	ステレオ	
ID3 タグ	ID3V1 ID3v2.3	

■ WMA

メディア	ディスク	USB メモリー
拡張子	.wma	
対応ビットレート (kbps)	上限なし	
対応サンプリング周波数 (kHz)	8/11.025/16/22.05/44.1/48	
対応チャンネルモード	ステレオ	

■ AAC

メディア	ディスク	USB メモリー
拡張子	.m4a	
対応ビットレート (kbps)	上限なし	
対応サンプリング周波数 (kHz)	8/11.025/16/22.05/44.1/48	
対応チャンネルモード	ステレオ	

■ WAV

メディア	ディスク	USB メモリー
拡張子	再生できません。	.wav
シグナルフォーマット		リニア PCM (LPCM)
量子化ビット数 (bit)		8/16
対応サンプリング周波数 (kHz)		16/22.05/44.1/48

■ FLAC

メディア	ディスク	USB メモリー
拡張子	再生できません。	.flac
量子化ビット数 (bit)		8/16/24
対応サンプリング周波数 (kHz)		8/11.025/12/16/22.05/24/32/44.1/48/88.2/96/176.4/192

ビデオファイルについて

使用できるビデオファイルの仕様は、次の通りです。

■ AVI

拡張子	.avi
ビデオコーデック	●MPEG-4 SP ●MPEG-4 ASP ●H.264 ●WMV 9 ●VC-1
オーディオコーデック	●MP3 ●WMA ●LPCM
最大解像度（ピクセル）	1920×1080
最大フレームレート（fps）	30
最大ビットレート（Mbps）	20

■ WMV

拡張子	.wmv
ビデオコーデック	●WMV 9 ●VC-1
オーディオコーデック	WMA
最大解像度（ピクセル）	1920×1080
最大フレームレート（fps）	30
最大ビットレート（Mbps）	20/45

■ MPEG4

拡張子	.mp4
ビデオコーデック	●MPEG-4 SP ●MPEG-4 ASP ●H.264 ●MPEG-2 Video※
オーディオコーデック	●MP3 ●LPCM ●AAC-LC
最大解像度（ピクセル）	1920×1080
最大フレームレート（fps）	30
最大ビットレート（Mbps）	60

※USB メモリーのみ

静止画ファイルについて

使用できる静止画ファイルの仕様は、次の通りです。

ファイル形式	PNG	JPEG	BMP	GIF
拡張子	.png	.jpg/.jpeg	.bmp	.gif
最大解像度（ピクセル）	2560×1920			

iPod について

■ 再生可能な iPod について

本機は次の iPod touch、iPhone を使用することができます。

Made for

- iPhone X
- iPhone 8 Plus
- iPhone 8
- iPhone 7 Plus
- iPhone 7
- iPhone SE
- iPhone 6s Plus
- iPhone 6s
- iPhone 6 Plus
- iPhone 6
- iPhone 5s
- iPod touch (6th generation)



知識

- 使用できるモデルに該当していても、機種やソフトウェアバージョン、個体差などにより使用できない場合がありますので、あらかじめご了承ください。
- 本機では音声の再生のみに対応しています。

商標、著作権について

iPod / iPhone



- Use of the Made for Apple badge means that an accessory has been designed to connect specifically to the Apple product(s) identified in the badge, and has been certified by the developer to meet Apple performance standards. Apple is not responsible for the operation of this device or its compliance with safety and regulatory standards. Please note that the use of this accessory with an Apple product may affect wireless performance.
- iPhone, iPod, iPod classic, iPod nano, iPod touch, and Lightning are trademarks of Apple Inc., registered in the U.S. and other countries. The trademark "iPhone" is used in Japan with a license from Aiphone K.K.

Dolby



Manufactured under license from Dolby Laboratories. Dolby, Dolby Audio and the double-D symbol are trademarks of Dolby Laboratories.

Windows Media

This product includes technology owned by Microsoft Corporation and cannot be used or distributed without a license from Microsoft Licensing, Inc.

DVD



is a trademark of DVD Format/Logo Licensing Corporation.

さくいん

アルファベット順さくいん	78
五十音順さくいん	79

アルファベット順さくいん

AAC を再生する	P. 23
AM ラジオ	P. 20
ASL	P. 18
AUX / USB ソケット	P. 14
AUX の操作	P. 35
CD を操作する	P. 22
音楽 CD、MP3 / WMA / AAC を再生する	P. 23
画像ファイルを再生	P. 25
ディスクを出し入れする	P. 22
ビデオ CD / ビデオファイルを再生する	P. 24
DVD ビデオを再生する	P. 27
EQ 選択	P. 18
FM ラジオ	P. 20
iPod の操作	P. 33
ランダム再生	P. 33
リピート再生	P. 33
Loudness	P. 18
MP3 を再生する	P. 23
USB メモリーの接続	P. 14
USB メモリーの操作	P. 30
スライドショー	P. 31
ランダム再生	P. 30
リピート再生	P. 30
WMA を再生する	P. 23

五十音順さくいん

あ

暗証番号	16
案内音量設定	18

お

音楽 CD を再生する	23
音場設定	18
音量調整ボタン	8
オーディオ & ビジュアル	20
ラジオ	20
AUX	35
CD	22
DVD	27
iPod	33
オーディオを OFF する	10

か

画面	
明るさを調整する	17
画面の表示設定	17
画面を消す	10
タッチ操作	13
ドラッグ操作	13
フリック操作	13
ホーム画面	10

こ

交通情報	11, 21
------------	--------

し

周辺監視	38
バックカメラ	38
パノラマモニター	49
使用できるメディア／	
データについて	66
オーディオファイル	70
静止画ファイル	73
ディスクについて	66

ビデオファイル	72
iPod	74
USB メモリー	70
初期化	15

す

ステアリングスイッチ	36
音量調整スイッチ	36

せ

セキュリティ設定	16
暗証番号	16
接続する	
ケーブルを使って接続する	14
AUX	14
iPod を接続する	14
USB 機器を接続する	14
設定	
案内音量設定	18
音場設定	18
オーディオの設定	18
画面の表示設定	17
システム設定	15
初期化	15
セキュリティ設定	16
操作音設定	15
時計設定	15
バックカメラの設定	45
パノラマモニターの設定	61

そ

操作音設定	15
操作ボタン	8

て

ディスクを出し入れする	22
-------------------	----

と

時計設定 15

は

バックカメラ 38

パノラマモニター 49

カメラ／パーキングアシスト

スイッチ 49

サイドビュー 53

トップビュー &

フロントビュー 52

トップビュー & リヤビュー ... 54

左サイドビュー &

リヤビュー 54

フロントワイドビュー 52

リヤワイドビュー 54

ひ

ビデオ CD／ビデオファイルを

再生する 24

ほ

ホーム画面 10

ら

ラジオ 20

周波数の切り替え 20

プリセットスイッチ 20

**お問い合わせ、ご相談は、ご購入いただいたお店、
最寄りのダイハツ販売会社、または
ダイハツお客様コールセンターまでお願いいたします。**

**お問い合わせには、あらかじめ次の事項
について確認の上、ご連絡願います。**

- (1) 車名および型式、登録番号
- (2) ご購入年月日
- (3) 走行距離
- (4) お客様のご住所、お名前、電話番号

お問い合わせ、ご相談は、ご購入いただいたお店、
最寄りのダイハツ販売会社または下記までお願いいたします。

ダイハツお客様コールセンター

フリーコール  0800-500-0182

受付時間 平日 9:00~19:00

土日祝 9:00~17:00

〒563-8651 大阪府池田市ダイハツ町1番1号

弊社におけるお客様の個人情報の取り扱いについては、ダイハツ工業株式会社ホームページにて掲載しております。(<http://www.daihatsu.co.jp/privacy/index.htm>)

シートベルトを締めましょう

●車両の仕様等の変更により本書の内容が車両と一致しない場合がありますのでご了承ください。